

现代日语 语法辞典

杨树媛

编著

北京出版社

现代日语语法辞典

杨树媛 编著

*

北 京 出 版 社 出 版

(北京崇文门外东兴隆街51号)

新华书店北京发行所发行

北 京 印 刷 一 厂 印 刷

*

787×1092毫米 32开本 20.375印张 713,000字

1986年3月第1版 1986年3月第1次印刷

印数 1—22,000

书号: 17071·45 定价: (精装)4.95元

6-12710

凡 例

- 一、 条目是按五十音图次序排列的。
- 二、 每一条目之下，有条目解释、作用、意义、用法等项。
每一条目在解释之后，均列有一定数量的例句。
每一例句之前用中圆点“·”作为标志。
例句后加一斜线“/”，其后为中译文，以资参考。
- 三、 箭头符号“→”为“参见”之意。
- 四、 书后附录有条目索引，按五十音图排列，但略加分类。
- 五、 少数汉字后面有圆括号“()”，括号内的假名为前面难读汉字的读音。
- 六、 “一”为高音符号，表示横线下方的假名须读成高音。
- 七、 方括号“[]”内，表示拉丁化日语或汉语拼音。

前 言

本词典以在日本学校语文教育课中讲授的规范语法为理论基础，结合本人数十年工作中累积的大量素材撰写而成的。希望它的问世将能成为我国大学日语系师生、各界日语工作者和广大有志学习日语的人士的一部有用的工具书。

通过使用本词典，可以使读者系统、深入地理解日语的各种复杂的语法现象和规律，从而能够准确地读解和翻译日语文学作品、书报杂志以及科技文章，并可帮助读者用日语正确地表达思想、感情和恰当地运用敬语。

现将本词典的特点介绍如下：

- 1 本词典是现代日语的语法词典。至于古语的语法，则只收录了至今仍残留在现代日语中的部分。
- 2 本词典是日本标准语的词典。各地的方言未予收录。
- 3 本词典计有词条约 730 个。其中，以在语法上起主要作用的各类附属词为核心，逐词加以定性、分类，先从理论上加以阐述，然后依次讲解其语源、语法功能、接续规律、使用方法以及类义词的辨异等。同时，举出了必要的例句或例词。
- 4 本词典共收录例句约六千五百个。为了使例句具有日语固有的风格和合乎语言的社会习惯，其中绝大部分遴选自日本出版的原著和日本一些名作家的作品。
- 5 本词典不收录专业性较强的例句和例词。因为它们不符合广大读者的需要和兴趣，同时，也容易使读者分散注意力于科技内容而冲淡了语法本身的作用。
- 6 本词典对于中国人在学习日语中经常遇到的、具有共性的难

点，做了重点的解说。

- 7 本词典在对某些词条的叙述和分析上，吸收了英语语法的优点，使之更为清晰易懂。

由于本人水平有限，错误和欠妥之处衷心期望广大读者批评指正。

杨 树 媛

1985 年 12 月

あ

あう 叙述性补助动词。由五段活用自动词「合う」转化而来。接在动词连用形之后。

「あう」的作用是：表示动作是在多数的人或物之间互相或共同进行的意思。

- ・人々はささめきあっている／人们都在切切私语。
- ・ふたりは一昨年に知り合い、そのときからふかい友情でむすばれていた／他俩于前年相识，从那时候起，就结成了深厚的友谊。
- ・二頭の牛は角でつきあっている／两头牛用犄角对顶着。
- ・かれらは、なぐりあいの喧嘩をした／他们动手打起架来了。

→陳述の補助動詞・→補助動詞

あがる 叙述性补助动词。由五段活用自动词「上がる」转化而来。接在动词连用形之后。

「あがる」的作用是：

- 1 表示动作已经结束或工作已经完成的意思。
 - ・リストはいま刷りあがったばかりです／表格现在刚刚印完。
 - ・スカートが縫いあがりました／裙子已做好了。
 - ・工事の出来上がりは、遅れるかも知れない／工程的峻工期限可能要推迟。
- 2 表示情况严重或程度很高的意思。
 - ・彼はまったくのぼせあがって、地団駄をふんだ／他气得直跺脚。
 - ・消し止めた火が風にあおられて、またも燃えあがった／熄掉的火被风一吹，又呼呼地着起来了。
 - ・北風が小屋にふきこんで、みんなが震えあがっていた／北风吹进了窝棚，大家冷得直打哆嗦。
- 3 表示动作或作用是向上或向外的方向运动。
 - ・ぼくらは先生の言葉といっしょに立ちあがった／老师的话音未落，我们就站起来了。
 - ・これらの描写がすべて船長を浮きあがらせるように工夫されている

／这些描写都是为了突出船长而下的工夫。

- ・足がパンのようにふくれあがった／脚象面包似的肿了起来。
- 4 表示轻蔑或责备的语气。在口头语言中常常说成「やがる」。「あがる」和「やがる」有时直接接在接续助词「て」之后。这是「て」后面的叙述性补助动词「いる」的词干「い」被省略了的缘故。
- ・あいつは寝てばかりいあがる／那小子光躺着，什么也不干。
- ・貴様なにをいっていやがる／你胡说什么！
- ・なんだって帰ってきやがった。いくじなしめ／怎么滚回来了。没出息的东西！
- ・道具箱のなかで、仔犬めがないてやがるぜ／喂！工具箱里狗崽子在叫着呢。

→陳述の補助動詞→補助動詞

アクセント 语调。日语的语调属于高低型。即每一单词中的各音节之间是高音和低音的搭配关系。这种关系是日本人在长期的语言生活中自然形成的。它已约定俗成，基本上固定了下来。这里仅就其主要规律介绍如下：

1 单词的高低音搭配是按各该单词的音节数循一定规律进行的。

- ・第一音节与第二音节的高低不能相同，
[例]およく／游泳；あまざけ／甜酒；はる／春。
- ・高音不能断续出现。它或者以单音节出现一次，或以多音节连续出现一次。[例]せいしよ／圣经；ものがたり／小说；にがい／苦的。
- ・音节数相同的单词的语调种类与其音节数相等。譬如，两个音节的单词有两种语调，四个音节的单词有四种语调，如此等等。六个音节以上的单词为数甚少，但规律是相同的。[例1，四个音节]かまきり／螳螂；おととい／前天；うまれる／产生；つめたい／凉。[例2，五个音节]えもんだけ／挂衣竹竿；しょうかりよく／消化能力；あたまかず／头数；となりむら／邻村；すみやかだ／迅速。
- ・只有一个音节的单词似乎无高低可言。但当它们和助词连接时，有些单词就读成高音，而另一些就读成低音。这样一来，一个音节的单词就出现了两种语调。[例]
きが／气；きが／木；ひに／日；ひに／火；てを／手。

2 一些单词与其它词结合时，往往发生语调上的变化。主要有以下几种场合：

- ・当一个单词与其它词构成复合词或添加接词时。这是因为结合后的词已

经成为一个单词，为避免出现两次高音而做了调整。

〔例〕せかい／世界→ぜんせかい／全世界；せきぶん／积分→ふていせきぶん／不定积分；きつね／狐狸→きつねごうし／棋盘格纹。

- 当一个单词作为修饰语直接放在被修饰语之前时。为了读起来一气呵成，可使两者的关系更紧密一些，也作了语调的调整。〔例〕きのう／昨天→きのういった／昨天走了；いっすん／一寸→いっすんおった／折断了一寸；あかい／红的→あかいバラ／红色的蔷薇花。

- 叠语型拟声、拟态词在与某些助词或助动词连接时。〔例〕ピカピカ／亮晶晶地，ゆかがピカピカだ／地板擦得锃亮，ピカピカのあたま／发亮的脑袋；カンカン／炽烈地，カンカンにおこる／大发雷霆，ひがカンカンだ／火着得很旺。

- 当活用语（以基本形为准）发生某些词尾变化时。〔例〕かく／写，かかない／不写，かこう／写吧，かける／能写；たのしい／高兴；たのしければ／如果高兴的话。

日语的高低音调可以为口头语言增添悦耳的韵律和节奏感。与此同时，还有如下作用：

- 用不同语调来表示同音异义词。〔例〕はし／筷子，はし／桥；つる／鹤；つる／弦；はな／花，はな／鼻子；おかし／点心，おかし／贷。但是，同音异义的汉语单词的语调往往是相同的。这只好靠其前后文来判断了。〔例〕こおき／校旗，こおき／高贵；ばいえん／梅园，ばいえん／煤烟。

- 大多数自立词的头音是低音，而助词或助动词则往往与自立词的尾音高低相等或低于尾音。这无形中就构成了波浪式的起伏，构成了句节与句节之间的界线，听起来清晰易懂。〔例〕にわの さくらも みんな ちって しまった／院子里的樱花也都凋谢了；わたしは カタログを あつめなかった／我没有搜集目录。

本项所述的语调系指“标准语”而言。至于方言的语调则各地均有所不同，有的甚至高低音恰恰相反。同是“标准语”偶而也有些单词有两种或更多的语调的。这是由于年龄、职业或生活环境不同造成的。

对于外来语也都赋之以日语的语调。在这些单词中，有的是考虑了其原文的语调，即把原来的重音说成了高音。但大多是与原文的语调无关的。一般来说，外来语的语调是视其音节的多少和前后单词的关系按日语的习惯和规律来定调子的。

あげる 授受动词。日语亦称「授給動詞」。「上げる」是下一段活用他动词。表示身分、年龄对等者之间给予物品时，站在给予者的立场所用的词。

以「あげる」作谓语的句子中，给予者是主语，用「が」表示；领受者是补语，用「に」表示；授受的物品是宾语，用「を」表示。

「あげる」在以下情况下使用：

- 1 给予者和语言主体一致，即主语是第一人称。这时，主语往往被省略。
 - ・お好きなら、あなたに上げましょう／如果您喜欢的话，我就送给您吧。
 - ・この辞書をきみの入学のお祝いにあげます／为了祝贺你入学，把这部字典送给你。
 - ・仔猫をとなりのおばさんにあげました／我把小猫送给邻居大娘了。
- 2 给予者和语言主体不一致，即主语是第二或第三人称。当主语是第二人称时，多为命令句或疑问句。这时，主语被省略。
 - ・お客さんにお茶をあげなさい／你给客人倒茶吧。
 - ・この目覚めどけいを誰かにあげるつもりですか／你想要把这个闹钟送人吗？
 - ・川田が論文のコピーをかれの友だちにあげた／川田把论文的副本送给他的朋友了。
 - ・これは妹があなたに上げたブローチですね／这是我妹妹送给你的别针吧。

「あげる」原来是敬语。但在长期的演变过程中，它已经失去敬语的意思而退化成为普通的、介乎「やる／给」和「さしあげる／奉送」之间的授受动词了。近年来已有和「やる」通用的用例子。

- ・赤ちゃんにミルクを上げる／喂婴儿牛奶。
- ・花にみずをあげなさい／给花浇浇水吧。

→授給動詞

あげる 叙述性补助动词。由授受动词「あげる」转化而来。接在动词连用形或动词连用形加接续助词「て」之后。不同的连续方法有不同的意思。

「あげる」的作用是：

- 1 接在「て」之后，表示语言主体为别人做某事。这时，主语是第一人称，往往被省略。
 - ・リンゴの皮を剥いてあげましょうか／我给你削苹果皮吧。

- ・この大きい鞆を持って上げます／我来帮你拿这个大皮包。
- ・三万円や五万円のことなら、ぼくがどうしてもしてあげます／若只是三、五万元钱的话，我怎么也设法帮你解决。

2 接在「て」之后，表示主语第二、第三人称为别人做某事。当主语为第二人称时，多为命令句或疑问句。这时，主语被省略。

- ・先生にどんなおみやげを買ってあげるつもりか／你准备给老师买什么样的纪念品呢？
- ・兄さんもいっしょに船長に紹介してあげるがいい／你可以把你哥哥也一起介绍给船长。
- ・給仕さんが新聞をつくえのうえに置いてあげました／服务员把报纸给你放在桌子上了。

3 接在连用形之后，表示动作的结束或工作的完成。

- ・今晚かきあげたら、あしたきっとお届けします／如果今晚写完了，明天一定交给您。
- ・かれはあたらしい春蚕（はるご）の品種をそだてあげ、全国にひろめた／他培养出春蚕的新品种并向全国进行了推广。
- ・劇的な現実を劇そのものに仕立てあげている／把戏剧性的现实编成了一出真的戏剧。

4 接在连用形之后，表示动作向上方运动。

- ・地下水をポンプで汲みあげる／用泵把地下水抽上来。
- ・片手でその石を持ちあげた／一只手就把那块石头举起来了。
- ・道ばたに落ちているかみくずを拾いあげる／把掉在路旁的纸屑拣起来。

5 接在特定的动词连用形之后，构成敬语。

- ・ご指導を願ひあげます／请您赐教。
- ・お名前はよく存じあげております／我知道您的名字。
- ・悦子はきのう鹿鳴館で皇后にお茶をさしあげたときの様子をはなした／悦子谈了昨天在鹿鸣馆给皇后献茶时的情景。

随着授受动词「あげる」由原来的敬语退化为目前的普通动词，叙述性补助动词「あげる」也同样失去了敬语的功能而成为介乎叙述性补助动词「やる」和「さしあげる」之间的词了，有时甚至可以和「やる」通用。

- ・犬のからだを洗ってあげる／给狗洗澡。
- ・この子は可哀そうなんですから、よくしてあげてくださいね／这孩子挺可怜，请你好好照顾他吧。

陳述の補助動詞→補助動詞

あたって 接续性补助动词。由五段活用自动词「当る」与接续助词「て」复合而成，是「あたりて」的音便形。接在补格助词「に」之后，以「…にあたって」的状语句节出现。

「あたって」的作用是：表示动作进行的时间或条件。

- ・形象をつくりだすにあたって，かれは民間絵画の特色をいかした／在塑造形象方面，他发挥了民间绘画的特点。
- ・社会改革をする時期にあたって，学問も實際の要求に応じるものが尊重された／在进行社会改革的时期，学术也是能够结合实际需要的才受到重视。
- ・拙作の再版するにあたって，さらに加筆して，原作の妙味をよりよく伝えようとした次第である／值此小作再版之际，又做了进一步的加工，以期能够更好地表达原著的妙趣。

→接続の補助動詞。→補助動詞

宛字 假借字。这是日本人单纯利用一些汉字的读音（包括音读和训读）表记日本的固有语言时所使用的汉字。这些汉字是和它们的词义毫无关系的。在各种词类中，几乎都有用“假借字”写成的单词。这些单词中汉字的搭配基本上是固定的。

- ・見舞う（みまう）／问候；愚図る（ぐずる）／抱怨；出鱈目（でたらめ）／荒唐；無茶苦茶（むちゃくちゃ）／乱七八糟；有頂天（うちょうてん）／兴高采烈；駄目（だめ）／不行；玉子（たまご）／鸡蛋；矢張り（やはり）／仍然。

也有少数用“假借字”写成的单词中的汉字有时用同音汉字置换。

- ・目出度↔芽出度（めでたい）／可喜的；天婦羅↔天麩羅（てんぷら）／炸虾。

在现代日语中，“假借字”的使用正趋于减少，有些已为假名所取代。

ある 存在动词。它是五段活用自动词。表示无生物、植物或事物的存在，在句子中可以单独用作谓语。

- ・なつめのきがある／有枣树。
- ・もう時間がありません／已经没有时间了。
- ・なにか食べものがありますか／有什么吃的东西吗？
- ・物質が固体の状態にあるときは，その形をたやすく変えることができません／物质以固体的状态存在时，其形状是不易改变的。
- ・傷あとがある／留有伤疤。
- ・この橋は1キロある／这座桥有一公里长。

以“存在动词”作谓语句子的句子叫做存在句。当存在句中有地点状语时，其位置直接影响“存在动词”的词义。即当状语在主语之前时，「ある」是“有”的意思，而在主语之后时，「ある」是“在”的意思。

- ・テーブルの上にスタンドがある／桌子上有台灯；スタンドがテーブルの上にある／台灯在桌子上。
- ・かごのなかに玉子があります／筐里有鸡蛋；玉子がかごのなかにあります／鸡蛋在筐里，

在下述情況下，「ある」可以表示人或动物的存在：

1 表示亲属关系或从属关系

- ・わたしの家には牛と馬が八頭づつあります／我家有牛和马各八头。
- ・内気の妹にはやさしい亭主がある／腴腆的妹妹有一个温和的丈夫。
- ・あなたがいいお姉さんがあって羨ましいね／你有一个好姐姐，我真羡慕啊！

2 表示处于某种特定情况下的存在或不直接指出某某人的泛指场合。

- ・まだテキストを買っていないものがありますか／还有没买教科书的人吗？
- ・体のどこもわるくないのに、むやみに薬をのむ人がある／有的人身体什么毛病也没有却胡乱吃药。
- ・世界の医学者たちは、この目にみえない敵——病原菌と戦いつづけてきた。そのなかのひとりに、北里柴三郎があります／全世界的医务工作者们一直在和肉眼看不见的敌人——病原菌进行着斗争。北里柴三郎就是其中的一个。

3 在讲故事的时候。因为在古语中，「ある」和「いる」是没有什么区别的。所以在讲古时候的事情时，也沿用了这种用法。

- ・むかしむかし欲張じいさんがありました／在很久很久以前，有一个贪得无厌的老头子。
- ・いまから2000年まえに、ギリシアのある町でひとりの学者がいました／两千年前，希腊的某一个城镇上有一个学者。

「ある」可以构成以下惯用型：

1 「…もあろうに」，表示逆接。说明本来有条件或应该把事情做得好些，但却没有这样做。

- ・場所もあろうに、こんなところで言わなくてもいいじゃないか／有的是地方，怎么一定要在这里说呢。
- ・折りもあろうに、悪いときにやってきた／不巧不巧，偏偏赶上这个时候来了。

・仕事もあろうに、お喋りばかりしやがる／放着活儿不干，光说废话。

2 「…に…あれ」，表示祝愿。

・海にでた漁師たちに、恵みあれ／愿出海的渔民们平安无事。

・きみに幸ちあれ／祝君幸福。

3 「…にあっては」，表示动作进行或状态存在的范围。

・わが国にあっては、始めてである／在我国还是首次。

・みなみの方にあっては、こんな美しい雪げしきがみられません／在南方看不到这样美丽的雪景。

4 「…ものがある」，表示加强语气的意思。

・会長といたしまして、もとより非才浅学，内心忸怩（じくじ）たるものがあります／本人才疏学浅，担任会长之职，心中感到十分惭愧。

・わが国，各地での穀物の増産ぶりは、喜びにたえないものがある／我国各地粮食增产情况非常喜人。这种惯用型多用于书面语言。

「ある」的未然形「あら」不后续否定助动词「ない」而后续「ぬ」。

・作者の生活は、芸術に対する献身の生活であらねばならない／作家的生活，必须是向艺术献身的的生活。

→存在動詞

ある 叙述性补助动词。由存在动词「ある」转化而来。接在他动词加接续助词「て」之后。有时也接在自动词使役态加「て」之后。

「ある」的作用是：

1 表示动作已经结束，而由之所造成的状态依然可见。这时，他动词的宾语已转化为状态的主体了。

・一番ひがしにたててあるのが、エジプトの国旗です／在最东头立着的是埃及的国旗。

・応接間の調度品も、床に敷かれてある絨毯も、みなりっぱなものです／客厅里的家俱和地毯都是很讲究的。

・手紙にくわしく彼女の臨終のありさまが書かれてある／信中详细地写上了她临终时的情况。

2 表示这一动作是为下一动作做准备的。

・医者を迎えるため、息子を玄関にたたせてある／让儿子站在前门迎接医生。

・この花をお正月に咲かせてあるから、そのとき花見にお出でね／这花儿是准备让它春节开的，那时候你来观赏啊。

・お客さんがくるんだそうですから、お部屋を暖かくしてあった／听说要来客人，已经把房间弄得暖乎乎的了。

3 表示动作已完全结束。

・きみの意見はじゅうぶんに研究してある／你提的意见，我们已充分讨论过了。

・もう彼女にぜんぶの秘密を話してある／已经把秘密全都告诉了她。

在现代日语中，「ある」接在自动词之后的用例甚少。

・いやってうほど眠ってあるから、二、三日徹夜しても大丈夫だ／我已睡得足足的了，连续搞两三个通宵也没问题。

「ある」的先行词有时可以被省略而只剩下了「ある」单独存在。这时，它作为补助动词的性质不变。

・お手紙に「不参」とあるのは、どういう意味ですか／你信上写着「不出席」是什么意思啊。（省略了「書いて」）

・箱のうえに「非売品」とある／箱子上标记着“非卖品”字样。（省略了「記して」）

→陳述の補助動詞・→補助動詞

あわせる（あわす） 叙述性补助动词。由下一段活用他动词「合わせる」（五段活用他动词「合はす」）转化而来。接在动词连用形之后。

「あわせる（あわす）」的作用是：

1 表示动作是由多数人 or 物彼此、互相进行的意思。

・では、あしたの午前10時映画館の入口にまちあわせましょう／那么，明天上午十点钟在电影院门口集合吧。

・これはブリケット配合炭をまぜあわせて、コークスをつくる方法である／这是在煤料中配入团块以制取焦炭的方法。

・これらの物質は、いくつかのことなる種類の原子から組み合わされてできている／这些物质是由若干不同种类的原子组合而成的。

2 表示事情做得应时、凑巧的意思。

・そんな大金は、持ちあわせておりません／我手头没有带着那么多的钱。

・その場に居あわせた大衆は、手をつないでひとの輪をつくって踊った／当时在场的人们手挽着手组成人环跳起舞来了。

・実験室にありあわせたフラスコをつかった／我们使用了试验室里现有的烧瓶。

3 表示将分开的东西合拢起来的意思。

・お政はおぼつかない手振りで、シャツの綻びをぬいあわせていた／阿政用她那微微颤抖的手在缝着衬衣的破绽。

・割れた茶碗をつぎあわす／把碎成两半的碗锡上。

- ・ぼろきれを継ぎ合わせて雑巾にする／把铺陈缝起来做抹布。
 - 4 表示核对落实的意思。
 - ・お電話で尋ねあわせましょうか／用电话去照会一下吧。
 - ・相場を問いあわせる／落实一下行情。
 - ・もう手紙で聞き合わせました／我已经写信去询问了。
- 陳述の補助動詞・→補助動詞

い

い 終助詞。男子用語。由文言終助詞「や」经过「え」转化而来，用于口头语言。接在句末活用语终止形、命令形或其它终助词之后。

「い」的作用是：

1 表示轻松、缓和的语气。

- ・こんな踊りは昔からあるもんだ。なにがおかしくて笑うのだい／这种舞蹈是自古以来就有的。有什么可笑的呀。
- ・あの事は俺にきかせずにしてくれい／那件事，你不要对我讲吧。
- ・おい，何ぐすぐずしてるんだい／喂！你在那里慢慢腾腾地干什么哪。

2 表示要提起对方注意的意思。

- ・たいへんだい。ぼくの浮袋がながれちゃったい／不好了。我的救生圈给冲跑了。
- ・あれは冗談さ。そんなに気にするない／那是开玩笑。你可不必那样介意。
- ・気を付けろい／你要多加小心。

3 表示责备的语气。

- ・もう止せや。何だって火に油を注ぐようなことをいうんだい／住口吧。你怎么能说火上浇油的话呢。
- ・どうしてそんな事をきくんだい／你打听那些事干什么！
- ・うそだい／撒谎！

→終助詞

いう 形式用言。由五段活用自・他动词「言う」转化而来。接在补格助词「と」之后，以「という」或「といった」的连语出现。后续形式体言，也可以后续体言。

「いう」有将其先行词和后续词连接起来并使前者成为后者的修饰语的功能。还有将前面的词组成句子总括起来，使之成为后续词的修饰语的功能。

「いう」的作用是：

1 表示加强语气的意思。

- もう一つふんばりという感じのなかにいるといったような気がする／好象总是处于还得加把劲才行似的紧张状态之中。
- 筋としては簡単なものですが、見どころは人物をいかに表現するかという点である／情节是简单的。值得看的地方是在如何表现人物这一点上。
- かれの入れられていた牢屋というのは、大変ひどい牢屋です／他所住的监狱是一个条件极其恶劣的监狱。

2 表示数目繁多的意思。这时，要接在数词之后。

- あの森のなかに、何百種という動物がすんでいる／在那个森林里，有多达数百种的动物。
- 数万というひとが、ラジオの英語講座で英語をならっている／通过广播英语讲座学习英语的人有数万人之多。

3 表示称谓的意思。

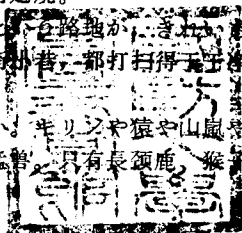
- 「シルクロード」という映画をご覧になりましたか／您看过一部叫做“丝绸之路”的电影吗？
- 铸造というのは、溶かした金属を型にそそぎこんで品物をつくるということです／所谓铸造就是把溶化了的金属注入模具来制造产品。
- 田中正造という名前をきいて、あなたの頭にどんなことが浮んでくるか／你听了田中正造这个名字之后，会想到什么呢？

4 表示全部的意思。这时，要插在两个同一的名词之间。

- 蛙の友だちという友だちは、力を合わせて、ついに鴉を水のそこに引きずりこんでしまった／青蛙的所有朋友齐心协力，终于把乌鸦给曳到水下去了。
- 窓という窓はぜんぶ閉じてあったので、類焼はまぬがれた／全部窗户都关着，所以避免了遭到延烧。
- 通りという通り、路地と路地が、きまりきったまっばりと掃除がゆきとどいてた／所有的大街小巷，都打扫得干干净净。

5 表示举例的意思。

- この動物園に猛獣がない。キリンや猿や山嵐やリスといったものばかりだ／这个动物园没有猛兽，只有长颈鹿、猴子、豪猪、松鼠之类的东



西。

- ・わたしは葡萄とかすももとかパイナップルといったようなすっぱい果物が好きです／我喜欢吃葡萄呀、李子呀、菠萝等有酸味的水果。

6 表示传闻的意思。

- ・四世紀のとき、揚子江デルタあたりはまだ一面の海だったということだ／据称在第四世纪时，长江三角洲一带还是一片大海呢。
- ・胃のレントゲンをとるときに、なにか白い薬をのまされるという話です／听说胃透视时，还叫吃点什么白色的药呢。

「いう」可以构成下列惯型：

1 「…というもの」，表示加重语气。

- ・彼女は結婚してからというもの，毎朝はやくから夜おそくまで働きつづけました／自从她结了婚之后，就天天从一大早到黑夜不停地劳动着。
- ・まる10年というもの，こういうふうに興じたことも，くつろいだこともなかった／整整十年光景，也没有象这样高兴，这样畅快了。

2 「いまといういま」，表示强调时间性。

- ・いまといういま，帰ってきたのだ／刚刚回来的。

→形式用言・→伝聞表現・→強調表現

い音便 いん 音便之一种。与「促音便」，「撥音便」，「う音便」和「し音便」相对而言。其特点是辅音脱落。

「い音便」在以下情况下发生：

- 1 当「か行」，「が行」五段活用动词的连用形「き」，「ぎ」后续助词「て」，「ても」，「たり」或助动词「た」等时，它们就变成了「い」。
当上述助词或助动词接在「が行」动词连用形「ぎ」的音变形「い」之后时，便分别浊化为「で」，「でも」，「だり」或「だ」等。
- ・家内はかつてあの製本工場ではたらいたことがある／我的妻子曾在那个装订工厂做过工。
- ・綿をいにつむいで，布をおる／将棉花纺成纱然后织布。
句中，「はたらいた」是「はたらきた」的音便形。即[hatarakita]中的[kɪ]脱落了辅音[k]而变成了[hataraita]了；「つむいで」是「つむぎて」的音便形。即[tsumugide]中的[gi]脱落了辅音[g]而变成[tsumuide]了。在「か行」五段活用动词中，「いく／去」是唯一的例外。它在同等接续条件的情况下，不发生「い音便」而发生「促音便」。
- ・村のひとたちは，みな象を見にいった／村子里的人们都看大象去